

スクールガードさんの安全通信

No. 47
2025. 2. 20

発行責任者
二見北小学校区
スクールガード代表
永田 聡

PTA（本部役員）とSGとの意見交流会+学校(メディアエーター)
(実施：2025.2.4 @校長室)

下校時（SG がいない時）
危ない様子が見られるので注
意しながら一緒に下校してい
る。二見ハイツ東北側のJR踏
切で明石市議立ち合いのもと、
道路の車両通行禁止はできな
いが、南側道路に新しく注意看
板の設置を要望した。

<写真：後日設置された看板>
(自身の)子どもは福里の踏切
(写真)を利用してSG 藤
本さん・井手さんお二人に見守
られている。不審者が出てから
は下校時も立ち番していただき
SGは子どもたちと一緒に帰
宅するほどの人気だ。来年度
(3年目)も会長として残る。
PTAでは、多忙な方が多く、退
会者も増える中、出来ることを
やっていきたい。(雨崎)

本部役員 2 年目（一旦卒
業）、保護者が多忙な中、SG
さんは身近なおじいさん、お
ばあさんの存在で見守ってい
ただいているのでとても心強
い。SGの活動にはPTAも協
力したい。また来年度もこの
ような交流会を続けていた
だきたい。(辻本)

本部役員 1 年目、(自身の)
6 年の子が卒業するが、その後
1 年生の子が入学するのでよ
ろしく。(木下)

本部役員 1 年目、小林住宅
地区からの通学路は昔に比
べて今は SG さんもいて安
全になっていると思う。(自
身の)6 年の子が卒業後に 1
年生が入るのでよろしく。
(村上)

二見中学校区内の小中学校の取組
として、「注意を素直に聞こう」とい
う共通項目がある。SGさんには、登
下校時のマナーについてご注意いた
だき、ありがたく思っている。SGさん
や学校ボランティアの方々へ感謝
の思いを気持ちの良い「あいさつ」で
お返ししたいと思う。子ども達が心
身ともに素直に成長できるよう、ま
ず、教職員がその手本となるべき立
ち振る舞いを心がけていきたい。

(梅本教頭先生)



本部役員 1 年目、今日参加し
て知らないことが多かったと感
じた。SGが日々交替で立ち番さ
れていることに感謝。(澤本)

本部役員 1 年目、岡の上の SG
大西さんには日々アドバイスを
いただいて本当に感謝している。
(例：娘 1 年生の時、一人登校で
不安な時、〇〇ちゃんと一緒に登
校したらと言われた。)(柏原)

本年 1/23 開催の子ども安
全地域連絡会議の内容を報
告した。課題は「SG 高齢化を
どう乗り切るか」。錦浦小は
通学路に防犯カメラを設置
(継続)して SG 高齢化をカ
バーしている。二見西小は
SG 5 人で不足箇所を PTA が
旗当番を作り補っている。し
かもその人数も減少傾向に
ある。

今の激変する、先の見渡せ
ない不安定な社会において、
次の社会を担う子どもをど
う育てるのか、周りの大人が
子どもたちを囲って「力強く
生きるために」応援しようと
いう仕組みが CS(※)である。
(自身は)ボランティアで授
業に参加しているが、眠い子
が目立つので、何とか早寝を
させて送り出して欲しい。

(代表：永田)

北商店会のメイン道路に
はまち協が防犯カメラ (10
台) を付けた。名義及び運転
費用(電気代)もまち協負担。
福里のカメラの場合は自治
会負担のまま。グランプレ明
石西角の新十字路の箇所では
横断歩道新設よりミラー
設置の方がハードルは低い
と思う。(瀬河)

「ほうずき」斜め南通学路
に街灯が欲しい。またグラ
ンプレ明石西に隣接する北
側の道路を通学路にしてい
る児童がいる。横断歩道が
ない所を通学するのは危険。
街灯追加要望とともに北の
北自治会に連絡済。(松島)

(※)CS : Community School